

キャラクター名 星川マトイ	プレイヤー名
------------------	--------

シンドローム	ハヌマーン エグザイル		ワークス	ボディガード	カヴァー	ボディガード
	オプション		年齢	18	性別	女
覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	38 %	
出自	親の理解	経験	永劫の別れ	邂逅	ビジネスパートナー	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	17
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	17
精神	1	0	0			1	戦闘移動	22
社会	2	0	0			2	全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
親	P 誠意	N 劣等感			
故人	P 純愛	N 憎悪			
神城早月	P 慕情	N 恥辱			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
バトルビート	3	2	マイナー					
効果:	そのメインプロセスの間、ハヌマーンエフェクトの判定に+レベル分のダイス							
吠え猛る爪	5	2	メジャー	武器				
効果:	装甲無視のダメージ。- (5-レベル分のダイス) だが、最大値でとってるのでデメリットは無し							
先手必勝	4		オート					
効果:	行動値がレベル×3+元の行動値。基本侵食率+4							
命の剣	1	3	メジャー				100	
効果:	このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃の攻撃力を【+肉体】							
コンセントレイト	3	2	メジャー					
効果:	クリティカル値を-レベル分。							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

星川マトイ (ほしかわ まとい)。
 イリーガル。裏社会の住人。兼業で、何でも屋もやってる。
 ゆるゆる、だるだる、ダウナー系マイペースな神城早月のビジネスパートナー (私兵)。
 【星川マトイ】は神城早月から「表社会で使える偽名がないと不便でしょ。あげるわ」ってことで名付けられた。

【何でも屋のムササビ】で裏社会でひっそりと生きてたが、神城早月が彼女の権利を買い上げたため、今現在は神城早月専属のボディガード。次の契約更新は二年後らしい。
 神城早月への愛称はコードネームのディブレイクにちなんで「ぶーちゃん」 (公的な場所では「社長」+敬語 『私』)
 「一人で戦うなんて言わないでよ、ぶーちゃん。あたしがいるじゃないかー」
 「ぶーちゃんに忠誠を誓った覚えはないよ。ぶーちゃんはおくまでもあたしにお金をくれるご主人さま。契約が切れたらそれっきりの間柄。…でも、猟犬でいる間はぶーちゃんのためだけの懐刀で、鉄砲玉で、盾で、友達だよ。あたしがそうしたいんだ。……それじゃ、だめかなあ？」

神城早月の私兵だが、彼女の命令でイリーガルもしてるし、簡単な任務程度なら請け負う何でも屋も続けている。無論、情報収集のため。
 データ上では全然反映されてないけど、髪の毛を好き勝手操ったり、肉体を水に変えたりできるエグザイルでもある。足から蜘蛛の巣みたいに髪の毛出して、天井からぶらんとぶら下がってたりする。
 得物はナイフ。

「やあやあ、ムササビさんだよー。お久しぶりだねー。元気？髪切った？…あ？名前？ああ、星川マトイね。偽名だよ。かっこいいだろ？新しいご主人さまがくれたんだ。そうそう。ちょっと大金積まれたから三年ほどフリーは辞めることにしたアし。うん、そう。あたしがいままこうしてナイフ突きつけてる理由わかってくれたみたいだね。なんで君のご主人さま、神城グループに手を出したのさー。もー、三日前のイブ通話でさあ、詳しいこと言えないけど神城グループの飼犬だって言ったばっかじゃん〜も〜〜バカ〜〜全力で止めるよ〜。あたしだって君を殺したかないのによお〜も〜〜〜〜バカ〜〜〜。いつもなら気づかれないうちに切るけどさ、君とあたしの仲だ。遺言は聞こう。…『地獄で茶を用意して待ってる』？おっけ。あたしも最高のジョーク用意して